

地 域	但馬	日 付	12/3 (木)	人 数	38人
参加者	但馬地域未来創生会 (たんそう会) のメンバー				
<b>主な意見</b>					
<p>(地方こそ起業の場にふさわしい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方では若い人がいないと言われるが、新しいことをしようと考えた際に、課題はあるが競合相手がなく、やりたいと思えば事業化できるチャンスがたくさんある。</li> <li>・起業をめざす若者がもっと増えていくような仕組みや体制が必要。地域で新しいことをやっていくぞ、家業を継いで新事業やっていくぞと、野心のある若者が増えていく地域こそ、30年後に持続可能な活力のある地域になっている。</li> </ul> <p>(自然をもっと活用できる環境整備を)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を扱っていると規制を感じる事が非常に多い。例えば、マウンテンバイクの事業をするときに、日本の山はいろんな林道と作業の道が張り巡らされている状況だが、ヨーロッパではシェアトレイルという概念があり、皆が平等に使うことができる。大自然の中を自転車で駆け抜けるということをどこかの市の中だけでも、認められれば、全国的にも珍しい事例になる。</li> <li>・専門職大学で山の規制緩和をテーマに、課題等を研究してみると世界的におもしろいのではないかと。自然の規制に関して一部緩和することができれば、海も山も川ももっとおもしろいことができる。</li> </ul>					